

## 【AR ライドシェアリング】 Google

### ①要約：

この Google の発明は、ライドシェアリングサービスに関連しています。特に、乗客がドライバーの車を特定することが困難である問題に対処するための解決策を提供しています。AR（拡張現実）技術を使用して、スマートフォン上に車両の位置情報を表示し、乗客が正確に自分を迎えに来る車両を特定できるようにしています。

### ②目的：

この発明の目的は、乗客がドライバーの車両を簡単に特定し、誤った車に乗るリスクを減らすことです。特に、都心部や交通量が多い地域での利用者にとって、正確な車両の特定が重要です。この発明は、AR 技術を活用することで、乗客に正確な情報を提供し、より安心してサービスを利用できるようにすることを目指しています。

### ③新規性：

この発明の新規性は、AR 技術をライドシェアリングサービスに応用する点にあります。乗客がスマートフォン上に表示される車両の位置情報を通じて、自分を迎えに来るドライバーの車両を正確に特定できるようになります。これは、過去には利用されていなかった新しいアプローチです。

### ④独自性：

この発明は、Google によって提案されているものであり、他社による同様の技術やアイデアは存在していないとされています。Google の技術力と AR 技術の活用により、他社との差別化を図ることができる点が独自性と言えます。

### ⑤経済価値：

この発明には経済的な価値があります。正確な車両の特定により、乗客はより便利で安全なライドシェアリングサービスを利用できるようになります。また、Google が他の企業とライセンス契約を結ぶことで利益を上げることも可能です。さらに、この発明を活用することで Google のイメージアップやブランド価値の向上にも寄与することができます。